

第2回定例会

・一般質問②

第2回定例会

・一般質問①

一般質問

2名の議員が一般質問を行いました。
(紙面の都合上、質問と答弁は要約しています)



高橋紀久 議員

今後の町道の整備について

現代の車社会に必要な不可欠なインフラの一つである道路ですが、これからの情勢を見据えた町道の整備、維持管理について数点質問します。

【質問】
現状の町道の概要について伺います。

【答弁】(町長)
町道は、平成31年4月現在で281路線322kmです。舗装延長は166km、舗装を含む改良延長は207km、舗装率は52%、改良率は64%であり、全世帯の96%、2400世帯前後に接する道路が舗装整備されています。

【質問】
町道の中に、私有地を道路と認定し、町で管理しているものはあるのか伺います。

【答弁】(建設課長)
私道で町が管理している道路はありません。

【質問】
今後の町道整備について選定基準や順番、どのような計画なのか伺います。

【答弁】(町長)
長寿命化計画における点検により選定・順位を決め、道路の損傷、歩行者・車両の通行量、道路に接する住宅数などを考慮し、通り抜け可能な道路の改修を進めています。今後も砂利道を改良舗装するのではなく、損傷が著しい既設舗装道路の2次、3次改修が急務と考え、整備計画を検討しています。

今後の町道整備の選定基準や順番は
どのような計画なのか
町長：町道の長寿命化計画に基づき
既存舗装道路の改修を行っていく

【質問】
道路の側溝など町道附帯の雨水排水処理設備の今後の維持管理における計画について伺います。

【答弁】(建設課長)
土木係が定期的に巡回、もしくは町民からの報告を受けた中で、土砂などで流れが悪くなったと判断したときに対応するよう考えております。

【答弁】(副町長)
その他、毎年自治会要望で上がってきたものを土木係で点検に行き、必要な箇所を改良、整備しております。

【質問】
町民から利用していない町道、道路用地などの売却の申し出があった場合、どのような考えなのか伺います。

【答弁】(町長)
町道及び道路用地の売却については考えておりません。

【質問】
町道の除雪体制ですが、今後の管理、出動体制についてどのような考えか伺います。また民間に委託するなどの考えがあるのか伺います。

【答弁】(町長)
除雪車両の運転は町職員で行わず、パトロール及び管理を主な業務とし、若い職員に管理業務等が継承できるように見直しを行っています。民間委託については、現在除雪車両の運転手を民間に委託していますが、民間での運転手の確保が困難になれば、その段階で除雪体制について考えます。

【質問】
子供たちの交通事故を避けるため、スクールゾーンへの安全対策などに対してどのような考えなのか伺います。

【答弁】(町長)
冬期間の除雪等もあることから、ガードレールなどの設置の考えはありません。運転手への注意喚起としてスクールゾーン標識、交通安全旗などを設置しており、本年は老朽化した標識15枚程度の更新を予定しています。



三田真美 議員

温水プールの冬期間 営業再開について

【質問】
近年温暖化に伴いスキー場のオープン期間が短くなり、冬期間スポーツに関わる時間が少なくなっています。最近では水泳の少年団も活発に活動しておりますし、以前道新でスターのいろいろな努力が実り、利用者が年間3万人に近づいていると報道されていましたが、健康増進の観点からも温水プールは冬期間も利用可能にしてほしいと思っておりますが考えを伺います。

また全面的な営業再開が難しいのであれば、期間を半年ではなくもう少し延長することや、職員の配置から全面再開が難しいのであれば、職員を増やすなどの改善を考えていないのか伺います。

スキー場のオープン期間が短くなった
冬期間のプール営業を再開しては
教育長：利用者数などを考慮し
現状の営業期間を継続したい

【答弁】(教育長)
スターの温水プールは経費縮減のため、平成20年度から半年間の営業となり、平成28年度の営業期間に関するアンケートでは、半年間の営業が適切という回答が全体の62%になりました。

プール閉鎖期間中に、冬期間健康プログラムとして様々な事業を実施し、新たな利用者の増加につなげており、今後も現状の営業期間を維持したいと考えています。

またプール閉鎖後の11月からは、この事業の準備を行っており、現在の職員体制では営業期間の延長についても難しいと考えます。

職員の増については今後利用者が伸びていくことがあれば

【答弁】(教育長)
ば考えなければいけません。が、今の利用者が最大だと推測しており、現状のままやって行きたいと考えています。

登下校時の児童生徒の安全確保について

【質問】
児童生徒の登下校時の様子を見てみると、歩道を飛び出し横並びで歩くなど、事故につながることもあるのではと心配しています。

交通安全というのは予期せぬ出来事ですが、安全な登下校についてどのような指導を行っているのか伺います。

また交通事故だけでなく事件や事故に対応するため防犯カメラの設置を考えていないか伺います。

【答弁】(教育長)
小学校低学年には実際の道路や信号機を使つての歩行指

児童相談所との 連携について

【質問】
先日、札幌で児童虐待の事件がありました。本町の対策の現状と児童相談所との連携状況を伺います。

【答弁】(町長)
本町では平成22年に要保護児童対策協議会を設置し、検討すべき事例が発生した時は北見児童相談所、遠軽警察署、町内小中学校など13機関で支援方法を協議しています。

また虐待の通報等を受理した場合は速やかに各組織で情報を共有し、連携した支援体制を整備しています。

【答弁】(保健福祉課長)
乳幼児健診等の際に、子育てに悩む母親からの相談や、虐待リスク要因を把握するためアンケート調査を行っています。